

令和6年度

市川森一記念文化講演会

# 真矢 ミキ氏

ま

や

(俳優)

どうやら人生は、登山のようだ…

©yOU

2024年 **12月1日** **日**  
13:30~15:40 (開場 13:00から)

いいもりコミュニティ会館  
コミュニティホール

### 申込方法

市ホームページの専用応募フォーム

※諫早市役所本庁・各支所出張所備え付け応募用紙でも申込できます。

- ・申込締切：11月8日（金）
- ・応募者多数の場合は抽選となります。
- ・当選者の発表は案内状（ハガキ）の発送をもってかえさせていただきます。11月中旬頃発送予定

※1つの応募で最大2名まで可・託児室ご利用の方も合わせて申してください

～詳しくは市広報誌・ホームページをご覧ください～

### [対談]

真矢 ミキ氏と  
柴田美保子氏の  
トークショー



俳優・柴田美保子

主催 諫早市

お問い合わせ

諫早市文化振興課 TEL(0957)22-1500(代表)



手話通訳あり



託児室あり

※要予約



市川森一記念文化講演会HP

入場無料  
〈全席指定席〉

事前申込制

# プログラム

[開場] 13:00より

開演

13:30 市長あいさつ

講演・対談

13:40 基調講演

「どうやら人生は、登山のようだ…」

14:10 休憩

14:25 真矢 ミキ氏と柴田美保子氏のトークショー

閉演

15:40

【講師】

俳優

まや  
真矢 ミキ氏



'64年生まれ。大阪府出身。'81年宝塚歌劇団入団。'95年花組トップスター就任。以降、篠山紀信氏による男役写真集や武道館コンサートを成功させるなど、「宝塚の革命児」と呼ばれた。'98年に退団後は、俳優として幅広い分野で活躍。主な出演作に、ドラマ「下町ロケット」シリーズ、「さくらの親子丼」シリーズ、NHK大河ドラマ「どうする家康」、映画『踊る大捜査線THE MOVIE2 レインボーブリッジを封鎖せよ!』など。TOKYO2020オリンピック開会式では、棟梁役として存在感を発揮した。本年は、16年ぶりのエッセイ『いつも心にケセラセラ』（産業編集センター）を出版他、ドラマ「TOKYO VICE Season2」（WOWOW）、「ブルーモーメント」（フジテレビ系）、映画『九十歳。何がめでたい』、『室井慎次 敗れざる者／生き続ける者』、『アングリースクワッド 公務員と7人の詐欺師』など話題作に出演。

【対談者】

俳優

しばた みほこ  
柴田美保子氏



本名・市川美保子。大阪市出身。児童劇団を経て、大阪府立生野高校在学中の1965年4月からNHKで1年間放送された『チョコちゃん日記』の主役でデビュー。その後、テレビ、映画、舞台で活躍。1972年、脚本家の市川森一と結婚。1980年から6年半にわたりテレビ朝日の『モーニングショー』で司会を担当。伊丹十三監督の映画には『マルサの女2』『静かな生活』など5作に出演。2013年11月の宮崎公演から始まる市川森一原作『ドラマティック古事記』シリーズは宮崎、京都、福岡、東京・新国立劇場オペラパレス、東京大手町ホールや、本年11月に築地本願寺でも上演され、語り部を務めている。また、一人語りの『古事記天語り』の活動も宮崎県の小中学校をはじめ各地で行っている。2018年NHK「ラジオ深夜便・明日への言葉」で、『古事記天語り』を披露。